



# 飛登

個性豊かに **Aspire**



生保内中学校2年部  
学年通信

No. 32

令和 6年11月 7日

家庭学習への取組を考えてみよう

## 毎日ちよつとずつの目標で学習効果が2倍に

みなさんは小学校6年間、中学での1年半の生活を通して、学習の計画を立ててきました。うまくいったり、いかなかったりと、人によってさまざまだと思います。経験上、勉強の計画を立てるのが面倒（めんどろ）だ。あるいは、立てる意味があるのかと疑問を感じている人もいるかと思っています。

実は、具体的な目標があるのとないのでは、勉強の効果はどれくらい違うのか調べた学者がいます。アメリカの心理学者バンデューラ博士という人です。下に紹介していることは、科学的な実験の結果ですので事実そのものです。



数学の苦手な子どもを集めて実験をしました。その内容はというと、

- 1 まず数学のテストをしました。苦手なので大体の子どもは、10点以下でした。
- 2 そのテスト範囲に載っている42ページ分の教材を与え、一日30分間、連続7日間勉強してもらいました。その時20人ずつ3グループに分け、①「一日6ページ」と指示 ②「全部やりなさい」と指示 ③何も指示をしない としました。



そして、1週間後、最初と同じテストを行いました。結果は、

- 「1日6ページ」と指示のグループの平均点が80点と大幅にアップ。
- 「全部やりなさい」「何も指示をしない」というグループの平均点は40点。



実験が終わったところで子どもたちに感想を聞いてみると、

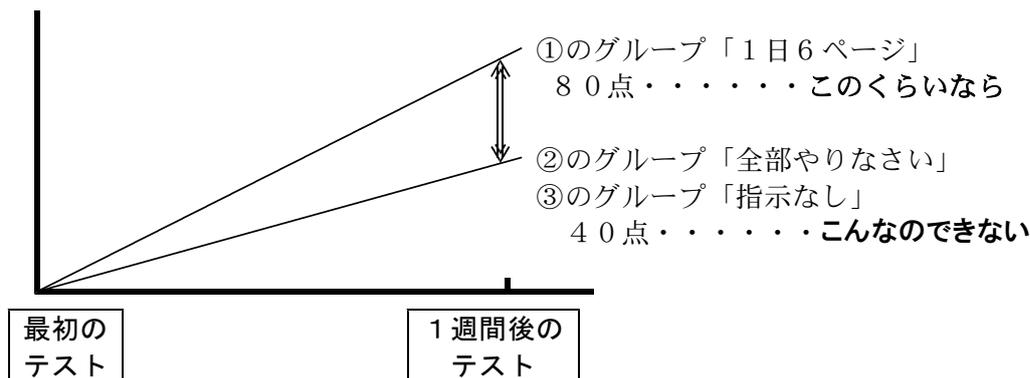
- 「1日6ページ」と指示のグループでは、「それなら自分でもできそうだ」という気持ちになり勉強がはかどった、という意見が多かった。
- 「全部やりなさい」と指示のグループでは、問題集全部を見て「こんなの自分にできない」と思い勉強がはかどらなかった、という意見が多かった。

という結果になりました。



### 結論！

「毎日ちよつとずつ」という「自分にもできそうな」目標を立てることが成績アップにつながるのだろうと考えられます。



(うらにつづく)



残りの中学校生活を考えた時、自分に合った学習計画を本気で考える時期だと思います。是非参考にしてください。

## 仙北地域中学生向け企業説明会に参加します

秋田県では、今年度仙北市立中学校の2年生を対象とした、地元企業の皆様による「仙北地域中学生向け企業説明会」を令和6年11月14日（木）に角館中学校を会場に開催します。

この説明会は、仙北市内の中学生に、様々な企業の仕事の内容や魅力について幅広く知ってもらうことにより、将来の進路選択に役立ててもらうとともに、仙北市への愛着や興味関心を一層高めて、将来、地元で活躍する志を育てることを目的に実施します。

14日は給食後、市バスで角館中に移動して説明会に参加します。帰校は16:35を予定しており、いつもより放課が遅くなります。



- 駒が嶺T：基礎テスト（英）の学習 11日～14日  
基礎テスト（英） 15日
- 学習強化週間（～12月6日）

	放課	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事・その他
11(月)	16:00	数学	社会	美術	保体	学活	理科	
12(火)	16:00	社会	英語	国語	理科	総合	英語	
13(水)	16:00	道徳	国語	英語	英語	認証式・生徒総会		○認証式・生徒総会(5・6校時)
14(木)	16:35	理科	社会	技術	企業訪問			○企業説明会(2年生)
15(金)	16:00	英語	理科	音楽	国語	保体	国語	○基礎テスト(英)
16(土)								
17(日)	全国鳴き砂サミット(1年生4人発表)							